



【学校スローガン】
ホームページアドレス
メールアドレス

NTBだより

Nice Try & Brush up 七尾東部中GIFT
<http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/nanaoj/>
toubuty@edu.city.nanao.ishikawa.jp

七尾市立七尾東部中学校

学校だより
第 4 号

令和3年6月30日発行

人権講話がありました



6月17日（木）に5名の人権擁護委員の方がお越しになり、人権講話が行われました。コロナ禍ということもあり、各学年に分かれて人権についてのお話を聞きました。人権講話から「思いやりの心、感謝の心を持って、相手に優しく接していこう」「人権とは簡単に言うと自分以外の人も自分と同じように大切にすること、誰とでも仲良くすることということがわかった」「笑顔を守られる人、笑顔を増やせる人になりたい」や「人権は身近なものであることに気づいた」などの生徒の感想がありました。生徒たちは沢山のことを学んだようです。人権擁護委員の皆さん、ありがとうございました。



（1年 武道場で）

（2年 希望の広場で）

（3年 体育館で）

「いじめ」のない学校に



人権問題の中に「いじめ」の問題があります。今回は「いじめ」について考えてみたいと思います。

「いじめについてどう思うか」と生徒に質問すると、10人中10人が「いけないことだと思います」との答えが返ってきます。「いじめ」は良くないこと、人を傷つける行為であることは誰もが知っています。なぜ、「いじめ」はなくならないのでしょうか。本校の中にも「いじめ」は残念ながらあります。本校の生徒の中に「いじめ」もしくは「心ない言動」で傷ついたり、つらい思いをしている友達がいいます。

学校も「いじめは決して許さない、決して見逃さない」という基本方針を全教員で確認をし、毎日生徒に接しています。朝、「おはよう」と声をかけたときの生徒の返事、休み時間の会話、表情から困っている生徒はいないかを気にしています。「いじめ」は起こらない方がいいに決まっています。「いじめ」があった場合には、早期発見・早期解決に全力を挙げています。さらに、教員が気づかない可能性もあるので、毎学期「いじめのアンケート」「教育相談」を行っています。また、悩みがあるときには相談できるように、スクールカウンセラーの先生が毎週2回（火曜日・金曜日）勤務しています。

「いじめ」はなかなかなくなりません。「いじめ」を受けたとき、見かけたときに次のことをお願いしたいと思います。

「いじめ」を受けたときや見かけたとき

- ①いじめられたら、「やめて」とはっきり意思表示しよう。
- ②困ったら相談しよう。相談することは恥ずかしいことではありません。
- ③周りの人は、傍観者になるのはやめよう。「やめなよ」と声に出そう。

普段から心がけてほしいこと

- ①意見が食い違っても、他の人の考えを受け入れよう。
- ②クラスで、誰もが思ったことが言え、それを認める温かな雰囲気をつくろう。
- ③SNSなどに頼りすぎず、大切なことは直接伝えよう。相手の表情や声などから相手の気持ちを読み取ろう。



これからは、多様性を受け入れていく時代になります。他の人との違いを認めながらも自分らしさを発揮していく力が求められるようになります。七尾東部中の生徒一人一人が「いじめ」を受けたとき、見かけたときのとるべき行動を理解し、勇気を持ってそれを実行すること、そして、違いを認める人間性を身に付けることが、「いじめの撲滅」への解決策だと考えています。



生徒会企画行事の学年交流会が行われました

6月10日（木）に1, 2年生で、11日（金）に3年生で、生徒会企画の学年交流会を行いました。協力することの大切さを味わうこと、クラスの仲を深め友達の良さに気づくことの2つをねらいとして行われました。この行事は、生徒会の役員が是非行いたいと自分たちで企画し、各学級の役員が中心になり交流会を運営しました。

「新聞紙タワー」では、班員と協力して新聞紙2束とガムテープを使って、できるだけ高い塔を競ってつくり、「じゃんけん列車」では、じゃんけんをして負けると列の後ろについて行き、最後は学年全員で1つの大きな輪をつくりました。

活動後は、「生徒会の人に感謝したい」「普段話をしていない人と話ができて良かった」や「友だちの新たな一面をしてくれて良かった。」などの振り返りがありました。頑張っていたところや良かったところをお互い認め合い、改めて友達の良さを感じることができたようです。これを機会に、よりよい人間関係、よりよい学校生活が送れることを期待しています。



全能登中学校陸上競技大会結果（掲載漏れがありました。申し訳ありません。）

1, 2年走幅跳 3位 土田 紗愛 3m79

全能登中学校バドミントン大会

（男子）団体 2位
シングルス 3位 平野蓮太郎

（女子）団体 2位
シングルス 2位 小中 真凜
ダブルス 2位 真舘 陽菜・木森 花



全能登中学校体操大会

（男子）個人総合 1位 坂本 大輔

（女子）団体 1位
個人総合 2位 西村彩千華
3位 枝川 志乃

全能登中学校柔道大会

女子個人 1位 中村 美羽

種目別
平均台 1位 西村彩千華



上記の他に、県体の出場権を獲得した団体・個人・ペア

【団体】男子ソフトテニス部、女子ソフトテニス部、男子柔道部、女子柔道部
【個人】田口 大晴（男子卓球） 松島 千夏、澤野 優菜（女子卓球）
芳原 愛未・宮本 ゆずペア（女子ソフトテニス） 廣澤 七実（女子柔道）
今田 汐苑、基村 葉史、谷島 翔、廣澤 佑人（男子柔道）
高木 悠衣、和泉 有咲、光長 結愛、大貝 莉子、廣澤 仁愛、山崎 楷彩、
長谷 一葉、田中 莉紗（女子体操）

【お知らせ】2年生のわくワークは1学期、夏休み中には実施しません。2学期以降の実施については検討中です。

【七尾市教育委員会からのお知らせ】

Let's call.. オアシスライン

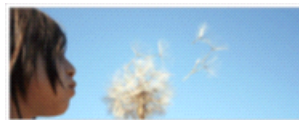
TEL 0767-52-0783

受付時間：13:00～16:00（月曜～金曜）

相談内容：悩んでいること、困っていること

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

～親と子のなんでも電話相談室～



～オアシスライン担当～